

イノベーションセミナー:日本発グローバルイノベーション創出シナリオ

～「社会課題解決型オープンイノベーション」による新事業創造手法～

イノベーションにおける深い学術知見を有する法政大学イノベーション・マネジメントセンターと、グローバルにおいてイノベティブな新事業創造や CSV(クリエイティング・シェアード・バリュー)の推進に関する知見を有するデロイト トーマツ コンサルティングによる初めてのコラボレーション型イノベーションセミナー。

日本においてオープンイノベーションの重要性が叫ばれて久しいが、日本企業はまだまだに内部資源蓄積型の R&D 体制から脱却出来ておらず、電子産業などで欧米・アジアが主導する開発期間の短縮化に乗り遅れて日本企業は大きくシェアを落とす結果となっている。企業間ならびに産学官の連携体制を前提とした R&Dこそ競争力向上に不可欠である。

この方向性に加えて、今日、地球規模の巨大市場を創出するようなイノベーションの“種”が、世界の「先駆的な社会課題」から見出されることに注目するグローバル企業が増えている。これに対し、“技術に強いが事業に弱い”と揶揄される多くの日本企業にとって、革新的イノベーションによる骨太な新事業創出は長年の経営課題であるものの、財務的なプレッシャーに苛まれ、イノベーションへの投資を制限せざるを得ず、小粒の新規事業開発のみに陥っている企業が大半である。

本セミナーでは、日本企業が世界の社会課題から投資価値のあるイノベーションの種を発見し骨太な新事業に仕立てていくために強化すべきポイントと組織マネジメントの視点についても解説する。

プログラム

18:30~ ■ 開会の挨拶

安藤 直紀(法政大学経営学部教授、イノベーション・マネジメント研究センター副所長)

18:45~ ■ 講演① 日本企業のイノベーションの実態と世界とのギャップ/オープンイノベーションの必要性

田路 則子(法政大学経営学部教授、イノベーション・マネジメント研究センター所長)

19:30~ (休憩)

19:40~ ■ 講演② 「社会課題解決型オープンイノベーション」による新事業創造手法

萩倉 亘(デロイト トーマツ コンサルティング株式会社 パートナー)

國分 俊史(デロイト トーマツ コンサルティング株式会社 ディレクター)

藤井 剛(デロイト トーマツ コンサルティング株式会社 シニアマネージャー)

20:40~ ■ Q&A

主催: 法政大学 イノベーション・マネジメント研究センター

デロイト トーマツ コンサルティング株式会社 グロースエンタープライズサービス ユニット

■ 開催日時 2013年5月15日(水) 18:30~21:00 (開場 18:00)

■ 会場 法政大学市ヶ谷キャンパス ポアソナード・タワー26階 スカイホール

■ 受講料 無料

■ 定員 100名※お申込多数の場合はやむを得ず抽選とさせていただきます。

■ アクセス 東京都千代田区富士見 2-17-1

■ 申込方法 下記専用サイトよりお申込みください

(JR・地下鉄各線:市ヶ谷駅・飯田橋駅下車徒歩10分)



【パソコン】<https://www.event-u.jp/fm/10278>

【モバイル】<https://www.event-u.jp/fm/m10278>

■ 申込締切 5月10日(金)

■ お問い合わせ

デロイト トーマツ コンサルティング株式会社

グロースエンタープライズサービス ユニット
セミナー事務局(棚橋)

E-mail: dtc_ges@tohmatu.co.jp

TEL :03-5220-8600



法政大学市ヶ谷キャンパス(富士見校舎)ポアソナード・タワー26階
スカイホール